

小倉の馬券師Tの
休み明けマシンガン ©



Copyright 2011 小倉の馬券師T.All Rights Reserved.

第 8 章

激調教 編

著作権について

本書は著作権法に基づき保護されている文書書物です。
お取り扱いには、以下の点にご注意ください。

本書の著作権は小倉の馬券師T（大串知広）にあります。

著者の文書および、その他、著作物に関する全ての物を
事前に許可無く本書の一部、または
すべてのあらゆる手段による複製、流用、転写、転載など
一切禁止しております。

免責事項

本書は著者の経験により書かれているものであり
全ての読者様の利益を約束・保証するものでは
ございませんので、ご了承お願い申し上げます。

馬券は自己責任のもと購入してください。

**【高額配当必至！！強烈な
放牧リフレッシュ馬を狙い撃て】**

小倉競馬場にて

アナウンス

「あと五分で第11レースの販売を閉め切ります。」

K君

『！！』

くっ、ヤバい時間がない！

猛ダッシュで買いに行かねば。。』

スタタタ

『待て、K君。』

K君

『！！』

 小倉の馬券師T

『落ち着くんや。

どうせそのレースは当たらん。

買いに行かん方がええ。』

K君

『えっ！？』

でももし的中してたら

損じゃないですか！』

小倉の馬券師T

『いや、

そんな締め切り間際に
あわてて買いに行くような馬券は
たいがい当たらん。

今までもそうやなかったか？

ギリギリまで検討しているという時点で
その馬券には確信が持てていない
という証拠やる？

本当に自信があるのなら、

とっくの昔に買い目が
決まっているはずやからな。』

K君

『うっ、確かに言われてみれば
そんな気がします。。』

小倉の馬券師T

『そう、そんな時こそ

”動かざる事、山のごとし”やで。』

アナウンス

「1着 ふた番、2着 8番、3着 12番で
確定いたしました。」

K君

『!!!!!!!!!!!!!!

うげげっ、
さ、3連単万馬券
的中していました・・・(´Д`)』

小倉の馬券師T
『・・・』

【30分後】

小倉の馬券師T
『K君、そろそろ元気だしや。
過去を振り返っても何にもならん。』

K君
『はぁ。。
(T先輩が止めなければ・・・)』

小倉の馬券師T
『そうそう、

今日は休み明けの重大要素の1つ、
”調教”
について話そうと思っとたんや。うん。』

K君
(-_-) 『調教・・・ですか?』

**【休み明け激走の鍵は
馬なり好タイムにあり】**

小倉の馬券師
『そう。』

K君は休み明けの馬を見る時
調教タイムは参考にするかい?』

K君
『ええ、少しは。』

やっぱり速い時計を出している馬は
その分、仕上がってるのかなあと。』

小倉の馬券師T
『そうやな。』

休み明けでも
調教タイムは速いに越したことはない。

**いや、むしろ休み明けだからこそ
調教タイムを重視すべきなんや。**

これは一応
データで証明することも出来る。』

＊＊
調教データを見るには
ゴールドジェネレータという
ソフトを使用します。

まず休み明け 等を抜きにして

”今回の調教が前回より良くなった馬”
全体の成績を調べます。
(調教矢印↑、/)

単 84%	複 81%	総数 48964
-------	-------	----------

↑それほど回収率は高くありません。

しかし、これが休み明けになると・・・

単 94%	複 85%	総数 5170
-------	-------	---------

↑回収率が飛躍的に伸びています。

＊＊

小倉の馬券師T

『休み明けの調教タイムちゅうのは
普通の調教タイムとは違うからな。

休み明けで速いタイムを
マークした馬というのは

レースで使い込んだ分の疲労が解消、

放牧でリフレッシュできた可能性が高い馬

~~~~~

と言えるんや。』

K君

『なるほど。

気分転換して元気一杯、  
だから調教でも動くと。』

小倉の馬券師T

『その通り。』



＊＊  
調教タイムに関しては  
くわしいことは省きますが、

**”馬なり”で好タイムを出し**

^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^

**かつ ラスト 1 ハロン (最後の 200m)**

^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^

**がバテてない馬。**

^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^

これを特に評価してください。

逆に ”一杯” に追われて好タイムを  
出していたとしても  
それはあまり評価しません。

例えば、

**栗坂 52,2-38,2-24,8-12,3 馬なり**

仮にこのようなタイムをたたき出して  
いたとしたら  
デキは抜群の可能性が高いです。

何らかの原因で凡走したとしても  
それはデキ落ちではないので

次走以降、巻き返してくる可能性が高い。

マークしておいて  
2 走目、3 走目と追いかけてみるのも  
おもしろいかもしれません。


穴で爆発することがよくあります。

また、  
調教タイムはCWなどの”コース”よりも

**負荷が大きい坂路の好時計の方が  
より高く評価することができます。**

追い切りの映像が見れる場合は  
最後の”脚色”にも  
注目してみるといいでしょう。

最後までしっかりとした脚どりで  
ぐいぐいと伸びてきているなら  
その馬の調子は絶好です。  
＊

 小倉の馬券師T  
『ワシが昔、手入力で  
調教データ（好タイム）を取った結果、

単勝回収率は

**馬なり>強め>一杯**  
の順で高くなっとったんや。

つまり馬なりという  
**自分の意思で好タイムを出した馬**  
というのは

**それだけやる気があって  
精神的に充実しているという  
証なんやで。』**

K君  
『確かに言われてみれば  
馬なりで好タイムだと  
絶好調という感じはします。』

小倉の馬券師T  
『そもそも  
競馬で言う”調子の良さ”というのは

**肉体的なものよりも  
いかに精神的に充実しているか？**

の方が重要やからな。

あるレースを境に  
パツパツ走らなくなった馬が

肉体的な衰えや  
単純に体の調子だけで  
全然走らなくなった

と考えるのはちょっとムリがある。』

K君  
『うーん、確かに  
パツパツと走らなくなったと思ったら  
突然走りだしたりしますもんね。

それにしても、

「調子とは何か？」

なんてことを  
深く考えたことはなかったです。』

小倉の馬券師T  
『このことを理解している  
藤澤調教師や、角居調教師なんかは

100%の仕上げではなく  
70～80%の仕上げで  
レースを使うことによって

馬の精神になるだけ負担をかけず、

長く安定した成績を  
残すことができとる。』

K君  
『いわゆる、馬なり調教ですね。』

小倉の馬券師T  
『そう、

ちょっと話がそれたんで  
調教についてまとめると、

★**馬なり**で好タイムをマークした馬は  
デキが良い可能性が高い。

★特に休み明けは要注意。

★調教タイムはラスト 200m がバテていない馬。

(↑付け加えると**逃げ**、**先行馬**ほど  
ラストの伸びが重要になってきます。

普通のレースで前半飛ばし  
最後バテる競馬をしている馬が  
終いにピュッと伸びてくるのは

それだけ充実している証だからです。)

## 【最終兵器 ”4 角手応え ” とは！？】

 小倉の馬券師 T

『で、実はこのことは調教だけじゃなく  
実際のレースにも当てはまる部分があって

それは何かと言えば、

**4 コーナー付近の騎手の ” 手応え ” が  
抜群（馬なり）の馬は  
次走で好走しやすい**

という面白い傾向があるんや。』

＊＊

この「4 コーナーの手応え」というのは  
現在、私の競馬予想において  
最も重要で核となる部分、

いわゆる ” **最終兵器** ” です。

これを重視した  
単勝 1 点予想予想（重賞レース）を  
私、小倉の馬券師 T の公式ブログで  
無料公開中。

この予想法でいったい  
どれだけの成績が残せるのか？

実際、勝てるのか？

という事が気になる方は  
ぜひ覗いてみてください。

（サイドバーの過去予想一覧から  
全ての予想と成績が閲覧可能。）

メルマガでも配信中。

メルマガバックナンバーを「公開」に  
しているので  
インチキはできません。

**ガチンコです。**

**小倉の馬券師Tのブログ**

[有馬記念夢]

⇒ <http://keibacashflow.blog52.fc2.com/>

**メールマガジン**

[小倉の馬券師Tの4角手応えと直線反応で  
重賞レースを取る方法]

⇒ <http://p.tl/2RAL>

\*

お疲れさまでした。  
第8章はここで終了となります。

あなたの休み明けを狙うスキルは現在  
レベル9 (MAX10) に達しました。

称号は”**休み明けディープインパクト**”です。

次章【予告】

第9章”中山の馬券師登場”編

休み明けで容赦なしの  
危険で暴力的な”あの2人の騎手”とは？

小倉の馬券師と因縁の過去？  
中山の馬券師Dの正体とはいったい・・・！？

ついにK君と別れの時が！  
全ての点が一つの線へとつながり  
ようやく完結の時を迎える、

涙なしでは語れない最終章をお楽しみに。  
(第10章はまとめです。)

**感想をこちらへよろしくお願いします <(\_ \_)>**

⇒ <http://p.tl/9hki>

\*クリック後「許可」を選択